

# おおえ町 議会だより



大海牛ぶくちゃん



新型コロナウイルスの影響に対する 町からの緊急支援(第1弾)	.....	2P
令和2年度予算	.....	3P
令和2年度一般会計補正予算(第2号)	.....	8P
令和元年度一般会計補正予算(第5号)	.....	10P
9名による一般質問	.....	13P
町民のひろば	.....	23P

●発行／大江町議会

〒990-1101 山形県西村山郡大江町大字左沢882-1

●編集／議会広報常任委員会

TEL(0237)62-2228 FAX(0237)62-2155

# 新型コロナウイルスの影響に対する町からの緊急支援(第1弾)



**1人3000円の商品券配布  
県内最速!**

**新型コロナウイルス  
対策のための補正予算**

**衛生費 21万円**

ウイルス感染があつたときに、公共施設などの消毒時に使用する防護服50着など。

**商工費 2731万5千円**

緊急経済対策商品券事業補助金2450万円、中小企業緊急災害対策利子補給金75万円など。

**教育費 100万円**

小・中学校児童生徒全員に2枚ずつ配布するマスク、小・中学校の各クラスに配置する非接触型体温計の購入費など。

伊藤議員 災害対策利子補給金について、現在相談されている件数は。

政策推進課長 この事業は、県と町、金融機関が連携して行っているもので、町内では現在1件の申請があり、認定していません。

櫻井議員 配布する商品券の金額を一人あたり3000円とした根拠は。

政策推進課長 4月1日現在の人口が8000人程度、一人あたり3000円で2400万円と、財政状況等を鑑みながら検討した結果です。

藤野議員 一人3000円では区長会からの要望書と差があるのではないか。もう一歩踏み込んだ町民目線の施策を実施いただきたいと思うがどうか。

町長 区長会、商工会から要望書をいただきました。金額について、

多いほうが良いということはあると思います。町の財政規模の中で、どれだけできるか、財政の責任者として、そこは配慮しなければならぬ部分です。他の大規模事業が控えていることも検討しながら、判断させていただきました。中長期を見通しながら、町ができることを、一歩ずつ進め、国の施策につないでいくための取り組みであります。今後の状況によっては、さまざまな施策を考慮していかなくてはならないと思っております。

橋本議員 県内で初めて町民全員への給付を考えられた町長に敬意を表する。先が見通せない中で、町としてこれ以上の支援策をせざるに済むように国や県に迅速な対応を町長から要望していただきたい。町として再度支援され

る場合には、町長の考えられる限度額いっぱいでの支援をお願いしたいがどうか。

町長 新型コロナウイルスの終焉をいつ迎えるか見通しがつかないなかでの経済対策ですので、次の手立ては、状況を見ながら対応していきます。

毛利議員 商品券給付対象者はどのように捉えるか。配布方法は。コンビニなどでも使えるのか。

政策推進課長 今から詳細を決めていきますが、今のところ令和2年4月1日現在の住民基本台帳に登録されている方を対象として考えています。配布については4月中に引換券を各世帯に送付し、引換は5月の連休明けを目途に考えています。商品券を利用できるお店は、日本一くん商品券を使えるお店をもとに、

利用店を決めていきたいと考えています。

関野議員 現在、町内企業、料理飲食業組合でも目に見えるような悲惨な状態となっている。緊急対策を町の大きな事業の一つと捉えていただけないか。企業を守るための施策をお願いしたい。

町長 経済対策を打ちながらも、感染防止策をしつかりしていくという基本的な方針であります。消費拡大を大胆にできる時期になれば、町が単独で行う部分と国の制度を利用して実施していくことを感染状況を見ながらになります。考えさせていただきます。



◆総額 **74億4910万円**

◆特別会計 **24億2510万円**

◆水道事業会計 **3億7100万円**

令和2年度予算

一般会計 **46億5300万円**

### 幼児給食費支援事業補助金

5歳児と18歳未満の子どもがいる世帯の  
第3子以降の子どもが対象

**274万円**

### 施設型給付費負担金

大江幼稚園等が子ども子育て支援法  
適用施設に移行することによる負担金

**5171万円**



3月定例会は、3月12日から23日まで12日間の会期で開かれ、9議員による一般質問と、補正予算や新年度予算などについて審議を行いました。新年度予算は予算特別委員会を設置し詳細にわたり審議を行い、その結果、全議案について、全会一致で原案のとおり可決しました。

### 乗り合いタクシー運行業務委託料

デマンドタクシーから名称を変更し、  
エリアを拡大して運行

**550万円**

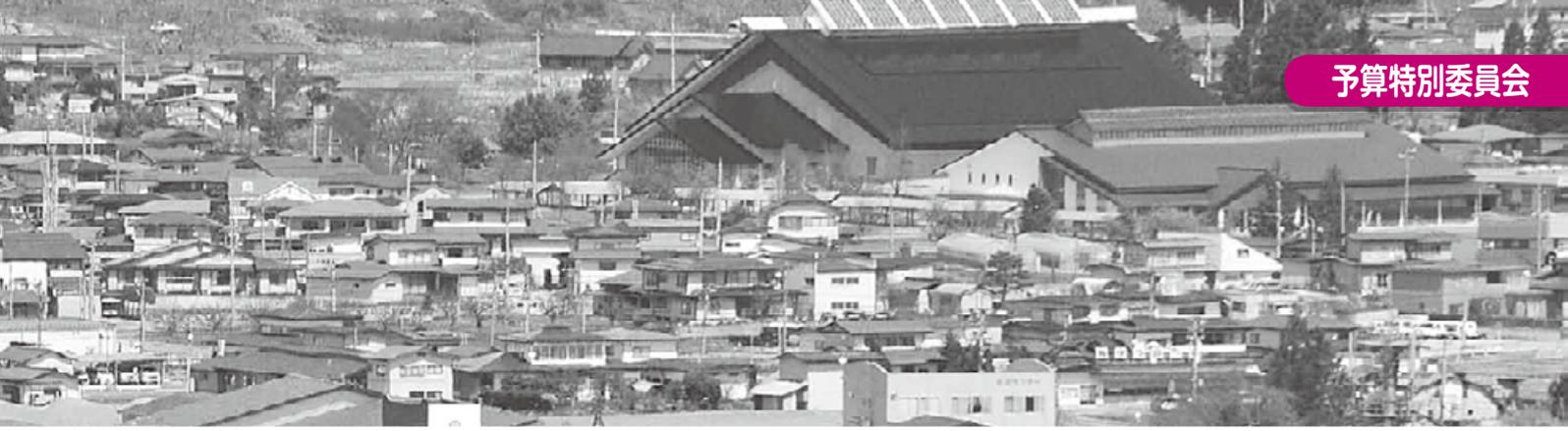
乗り合い  
タクシー

### 町道改良及び舗装工事費

貫見の法面の補修工事 他

**3585万円**





# 新町長初年度の予算 夢を形にできるか

## 新年度、予算の中身は

令和2年度予算案は、予算特別委員会を設置し、委員長に伊藤慎一郎委員、副委員長に宇津江雅人委員を選出。

3月18日から23日まで、一般会計予算をはじめ、国民健康保険特別会計など6つの特別会計予算、並びに水道事業会計予算の計8議案について、審議しました。



予算特別委員会委員長 伊藤慎一郎 委員

## 歳出

ふるさとまちづくり  
寄附の現状と目標は

結城委員 元年度の額  
と2年度の目標額は。

本町も多彩な地場産品を有しているので、寒河江市の見込み額42億円を手本に頑張ってもらいたい。

政策推進課長 元年度は2月末で2億2860万円です。2年度は1億5000万円の予算とし、引き続き努力していきます。



ふるさと納税の返礼品  
「サンルージュ」

橋本委員 降車場の利用区域拡大について、買い物をするのにヤマザワ（寒河江市）に降ろしてほしいという要望もあるが、どうか。

デマンドタクシーは、乗り合いタクシーへ  
関野委員 山交バス路線は乗り入れできないと聞くが、運行時間以外であれば左沢地区でも利用ができるのではないかと。町民全体への恩恵を考えたいがどうか。

政策推進課長 利用区域拡大の要望に応え、左沢中心部と富沢以外はどの地区でもお使いいただけるよう見直しました。公共交通機関を守っていくことも大切です。また、公共交通の運行のあり方について、県全体でも検討し始めています。

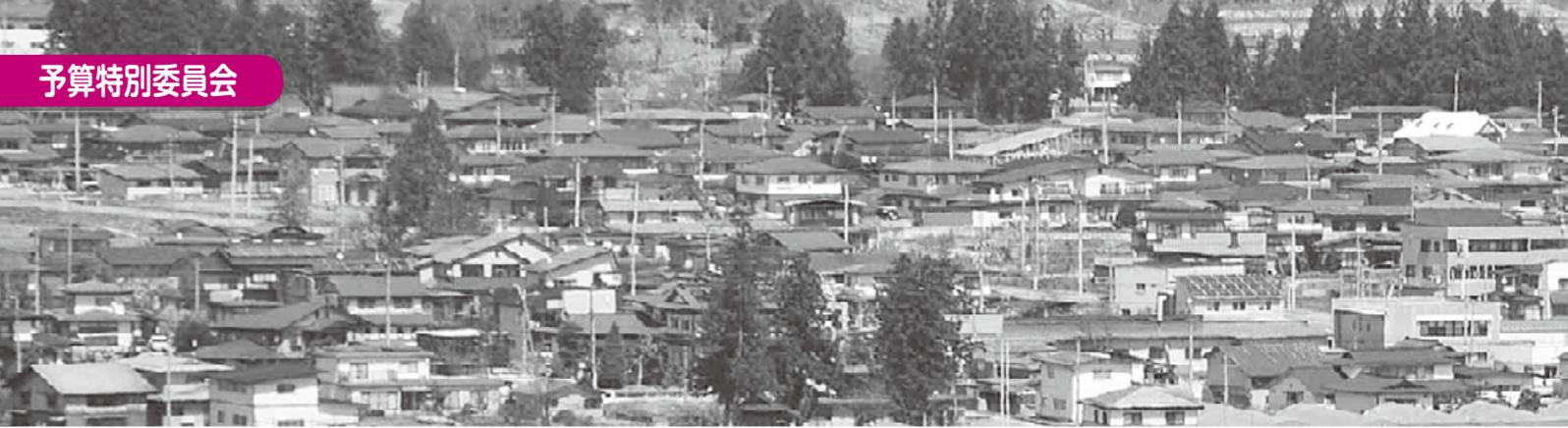
総務課長 利用促進補助金のうちの空き家等除去支援は50万円×6件分です。

政策推進課長 利用促進奨励金は空き家バンク利用1世帯あたり10万円×5件分。昨年度の補助実績は改修等々7件、清掃4件でした。平成30年度の時点で空き家は170件となっていますが、時々利用

政策推進課長 自治体をまたいで走ることに  
関して、現行制度の中では難しい状況です。

空き家対策はどうして  
いくのか

櫻井委員 空き家利用促進補助金、利用促進奨励金の予算は何件分か。また現在の空き家の登録件数や、空き家関連の補助金利用実績は。倒壊寸前の空き家もあるのに、計画的に力を入れていただけない。



されている所有者もおられるため、純粋な空き家は30件程度となっています。

**新しい道の駅は**

橋本委員 報償費に道の駅再整備連絡協議会委員とあるが、メンバー構成や年代・男女比など伺う。再整備にあたっては、町民への情報共有の必要性を感じている。計画段階・修正可能な段階で町民の声を取り入れる必要があると思うがどうか。

政策推進課長 委員の構成は今後見直していく予定です。町民の声を聞く機会を設けたいと考えていますが、財政状況をふまえてやれることとやれないことの優先順位を考える必要があることはご理解ください。

**特定不妊治療への補助**  
毛利委員 特定不妊治

療は多額の治療費が必要と聞く。予算80万円の内訳は。

健康福祉課長 女性3人分と今年から新たに男性1人分を含めた予算です。

**高齢者の通院支援は**

菊地(邦)委員 高齢者等通院支援給付費の広報はどのようになされているか。

健康福祉課長 町外へ通院する経済的負担軽減のため、山交バス利用料(往復400円×月2回×12月分)を支援しています。チラシや、民生委員の活動で周知していますが浸透していないため、やり方を変えていきたいと思えます。

**小倉交流館の改修は**

藤野委員 利用者から厨房を広げてほしいと要望が出ているが、町の対応について伺う。



小倉交流館の厨房

に推進していくのか。うるち米に比べて、収量も少ないため、減収について、町や農協である程度補助する姿勢が無いと酒米が伸びないのではないかと危惧している。

農林課長 減農薬・減化学肥料栽培米、酒米の生産拡大等々の補助金で、酒米はコンクールでも優秀な成績を修めています。必要があれば検討していきたいと考えています。

農林課長 小倉交流館は補助事業で建築したため、期間内は増改築できないことを運営協議会の代表者にお伝えしています。令和7年まで補助事業の対象になるので、それ以降ご要望に応えられるよう検討します。

**評判の良い大江錦の酒米をどう推進するのか**

毛利委員 こだわり米生産拡大補助金13万円だが、酒米はどのよう



おいしい大江のお酒

農林課長 生活クラブ生協と、生活クラブ提携産地大江協議会が長年にわたって交流を続けています。園地に来ていただき、生産者と直接お会いし、安全・安心を感じていただいています。令和元年度は1億7500万円、例年1億7000万円から8000万円の取引をしていただいています。

**安心・安全な農産物の提供**

宇津江委員 都市との交流事業補助金50万円とは。



生産者との交流

**建設業界に  
前倒し発注を**

藤野委員 暖冬小雪で建築土木業全般の景気後退が始まっている。他市町では前倒しで工事を発注している。本町でもできないか。新型コロナウイルス関連で、町内全般も疲弊している。どう考えるか。  
建設水道課長 補正予算で認められた繰り越しの工事を年度内に発注できるように準備を進めます。新年度も出来る限り早く発注できるように努力します。  
町長 様々な補助について、詳細情報をもとに国、県の動きに合わせて漏れの無いように対応していきます。議会から出された緊急経済対策の要望についても、町内の関係団体、商工業者の意見などを聞きながら、できる部分から対応していきます。



聞きとりにくい地域に設置される個別受信機

**防災行政無線を聞き取りやすく**

関野委員 設置から3年経過、ごく一部では変わらぬ聞き取りにくいと言われる。聞こえるようになるまで、改善を。  
総務課長 季節、室内外、年代によっても聞こえ具合に差がありますが、業者に依頼し調整をしています。新年度、災害の多い百目木地区、鹿子沢地区の一

**部に個別受信機を  
設置します。**

**中学校水飲み場の赤さびは**

関野委員 子ども議会会で中学生から意見のあった水道の赤さび対策はどうなっているか。  
教育文化課長 元年度の予算でできることからというところで、各階に浄水器を設置しました。2年度でまずは水道管の調査をし、どのような工事ができるか検討していきます。



赤さび対策の浄水器



建て替え予定の楢山公園のトイレ

**新しく建て替える楢山公園のトイレは**

土田委員 日本一公園のトイレは循環式だが、浄化槽にはならないのか。  
教育文化課長 新しくするトイレも循環式になります。ほかの方法は難しい状況です。

**歳入**

**古寺案内センターの使用料は**

関野委員 歳出で古寺案内センターについて、指定管理料が120万円あるが、歳入に施設利用料が見当たらない。案内センターの使用料

として公にするべきではないか。  
政策推進課長 行政財産使用料として約130万円あり、ほかの行政財産使用料とともに計上されています。

歳入の科目としては、行政財産使用料と捉えるしかないかと思えます。  
松田新町政を大胆に！  
毛利委員 松田町政の船出として、積極的に起債を発行して大胆な予算計上をしてはどうか。

**総括質疑**

町長 就任から間もない時期での予算編成であり、時間が無かったことをご理解いただきたいと思います。また、現在、新たな総合計画の策定時期であるため、半年・一年をかけて、煮詰めながら具体的なことを進めていきます。町債については、例年5億円を目安に進めてきており、今回も上限は5億円が目安です。数年後に起債償還のピークがくるため、それを考えながら進めていきます。

**町からのお知らせをもっとわかりやすく**

橋本委員 本町の町民への支援や助成・補助などは非常に手厚いが、広く知られずに活用されていない。非常に残念である。SNSと連動し、ホームページもさらに使いやすく改められないか。

町長 より多くの人が見やすいようにする努力をしていきたいと考えています。利用者の立場に立って作る事が大事だと思っています。改善していきたいと思えます。

**指定管理料の再考を！**

関野委員 指定管理している内容によって、概ね良好な実績の施設も町内にあるが、そうでないところも多くあるのではないかと。リニューアルする道の駅も指定管理になると考えるが、指定管理料、施設について、このままで妥当か。事業を精査する必要があるのではないかと。営利を目的とするのは民間業者として当然で、施設を存続し維持できるように考える時期ではないかと。町長 今の道の駅は指定管理料は発生していません。逆に施設利用

料をいただいている状況です。営利が見込める施設は良いですが、福祉向上が目的である場合は、最低限度の費用は行政が持つことが適切であると考えています。運営にあたって、プレイヤーがいるかないかの問題もありますが、目的を持って設置した施設なので、有効に活用する責任があります。より効率的な運営と住民への福祉向上がどれくらいされるかを考え、更新の期間に合わせて検討し進めていきたいと考えます。

**令和2年度  
大江町公共下水道  
事業特別会計予算**

公共下水道事業が一般会計を圧迫しているのでは

毛利委員 歳入の使用料は5480万円、一般会計繰入金金は1億7

000万円。100%加入しても使用料は6000万円程度。どう考えても下水道は経費負担が大きい。一般会計を圧迫していると考えているのか。

建設水道課長 使用料では維持管理経費を賄えておらず、また一般会計からの繰入金金ほとんどは起債の償還に充てられています。せめて維持管理経費については使用料で賄えるよう加入促進を図っていきます。合わせて施設の長寿命化も進めていきたいと考えています。



大江町の下水処理場

**令和2年度  
大江町水道事業  
会計予算**

柳川浄水場の水は今年度どこまで

毛利委員 柳川浄水場から受水し、大江中学校の道路まで整備すると説明を受けているが、今年度はどのあたりを見込んでいるのか。

建設水道課長 旧西部簡易水道(柳川浄水場)からの区域拡大については梨木原まで来ています。平成25年の豪雨災害の際、村山広域水道が給水停止になり、町内の村山広域水道区域は断水が発生しました。水源を有効に活用するため、下北山の配水池まで水を持ってくるには、買見の配水池の増設や、配水管も太いものにしなければなりません。かなりの投資が必要ですので、計画的に行っていきます。



きめ細やかな予算  
2億7500万円追加

臨時議会において、松田新町長の政策を映した補正予算の審議を行いました。  
歳入歳出にそれぞれ2億7500万円を追加し、補正後の予算総額49億5700万円とするものです。採決の結果、賛成多数で可決されました。

予定しています。紙オムツを使用されない方には相当の商品券をお渡しするように考えていきます。

藤野議員 町内の店舗での購入だと限られるため、日本一くん商品券で良いのではないかと、お祝いの用途を限定するのは違うのではないかと。橋本議員 ママの応援、家族の応援になるような商品券でお願いしたいかどうか。

健康福祉課長 喜んでいただけるように検討していきます。

必要なか  
遊歩道の整備

櫻井議員 古寺遊歩道整備工事費2300万円は、災害などによって発生したもののか。今後整備する箇所はあるか。町が負担すべきものなのか。町有地を取得するときに、整備



古寺遊歩道の工事予定の現場

に新たな崩れを発見したため、森林管理署、県と安全確保のための対応を考えられます。土地の取得時に護岸工事の必要性を議会へ説明したかどうかは、この場ではわかりかねます。

関野議員 県から予算を取ってもらい、町の負担を減らす努力が必要では。町民の税金をなぜ今ここに使うのか。

建設水道課長 環境省で出している4つの登山口のデータのなかで、古寺鉱泉口が最大の利用であり、登山者の安全確保は大切です。議会への説明が不足していたことは反省しています。

町長 古寺案内センターからの川際を通って、木橋を渡り、登山口へ行く道は、町が管理をするという条件で国有林を借り上げています。1年放置しては危険であると判断しました。

インバウンド対策  
はじまる

橋本議員 やまさあべのモニターツアー事業報償40万円の詳細は、政策推進課長 モニターツアーは国の補助を受けながら行う事業です。訪日観光客を大江町へ誘致するために、まず山形大学の留学生に、夏と冬にモニターとして来ていただき、課題を見つけていきたいと考えています。

利用者を増やすため

結城議員 山里交流館改修等工事費480万円は、2階部分に宿泊施設をつくることとありますが詳細は。

清潔なトイレを

結城議員 小学校施設整備等工事費7390万円の左沢小学校のトイレ改修の詳細を伺う。

3歳児以上の  
副食費無料に！

毛利議員 幼児給食費支援事業補助金355万円の対象児童数、また時期は5月からか。

健康福祉課長 対象者は3歳から5歳児すべてで1222名、4月から適用予定です。

教育文化課長 左沢小学校内の和式・洋式すべてのトイレ、また床や手洗い場もすべて新しく改修します。

お祝いは使いやすく

菊地(邦)議員 誕生祝いすくすくベビー券192万円の詳細は。現金で渡した方が喜ばれると思うがどうか。

健康福祉課長

これは日本一くん商品券を一人あたり3万円ですが、今回金額を倍増し、オムツ支給券を



やまさあ〜べの2階

**政策推進課長** 2階の研修室3部屋を宿泊できるように、また2階のトイレも改修します。  
**関野議員** 以前、木造建築だから、消防法で2階は宿泊できないと聞いていたが、この金額でできるのか。最初から工事をしていたら良かったのではないかと。  
**政策推進課長** 工事費の他に用途変更業務委託料として43万円計上

しております。工事については、予算内でできるように考えております。消防法については、県の建築課からも指導いただいています。  
**災害時に危険なため池**  
**毛利議員** 農村地域防災減災事業負担金3073万円は、伏熊、深沢、滝ノ沢のため池で県営事業ということだが、詳細は。

今年度までで終了、三郷地区は令和5年度までで計画しています。  
**町営バスが更新**  
**結城議員** 町営バス購入で700万円の詳細は。バスのラッピング50万円は町の宣伝になるように考えてはどうか。  
**政策推進課長** 29人乗りのマイクロバスの老朽化に伴い、14人乗りのワゴン車に更新を予定しています。町民の方が親しみやすいデザインになるように考えていきます。

道の駅を所管する国土交通省と様々な条件整備について相談をしました。交通量調査や利用者のアンケート調査をしながら、エリア全体の検討をするという内容を盛り込んだ委託料であります。具体的に話を前に進めるには事業費や構想図が必要です。具現化するために、委託をして整理をしながら、計画を上げていきたいと思えます。

**農林課長** 今年度分として、滝の沢工事費1億円の町負担分11%、1100万円。三郷地区工事費合わせて1億3000万円で町負担分11%、1430万円。南堰水路工事費が4940万円で町負担11%の543万円。  
**滝の沢は令和4年度までの工期、南堰の用排水路は**

**町の新たな玄関口へ**  
**藤野議員** 道の駅再整備基本計画設計委託料1280万円だが、道の駅周辺の全体計画に沿ったものを検討し、議会に諮り、そのうえで設計委託をすべきではないか。  
**町長** 県有地の駐車場、

**JR定期券の補助**  
**町内の高校生へは…**  
**関野議員** 左沢高校支援補助金100万円は左沢高校に通うJR定期券の半額補助だと思いが、以前からお願いし続けている町の子どもたちに対する半額補助はどのように考えているのか。  
**町長** 左沢高校の存続は町の重要な課題であ

討論

賛成

**伊藤議員** 古寺の遊歩道整備は管理者である町の責任であることから賛成します。

**毛利議員** 道の駅整備については、国、県と協議を重ね進めてきた経過があることから賛成します。

反対

**関野議員** 道の駅整備の考え方、古寺遊歩道の整備、左沢高校生のみへの支援金など、賛成できないことがあるため反対です。

補正予算に賛成

橋本 彩子 議員  
菊地 邦弘 議員  
藤野 広美 議員  
毛利登志浩 議員  
宇津江雅人 議員  
伊藤慎一郎 議員  
結城岩太郎 議員  
土田 勵一 議員

補正予算に反対

櫻井 和彦 議員  
関野 幸一 議員

ります。左沢高校の支援と町の子どものための支援は別な角度から考えていかななくてはならず、事業を実施するには試算では毎年640万円かかることになりま

す。金額的な優先度もあります。いただいている課題は身に染みて認識しております。

**土田議員** 古寺の遊歩道整備については、財政的に有利な辺地債を活用することから賛成します。

# 令和元年度の総仕上げ

## 大江町一般会計補正予算(第5号)

### 西山杉利用拡大の 今後は

毛利議員 新規就農者  
用住宅費が工事費等、  
全額減額になっている。  
これまで西山杉の利用  
拡大を牽引してきた  
「森林づくり推進協議  
会」の停滞が懸念され  
るが、どのように対応  
していくのか。

農林課長 同住宅につ  
いては、これまで地域  
バランスを考慮し、6  
棟建築しましたが、今  
後とも新規就農者の動  
向を注視し、同協議会  
と連絡を密にし、他の  
分野の開拓を含め、積  
極的に西山杉の利用拡  
大に努めていきます。

### 「やまがた地鶏」に もっと力を入れて

関野議員 食鳥処理施  
設の指定管理者が年度  
途中で事業をやめられ  
たことによる減額だが、  
指定業者に任せるだけ

でなく、町が本気になっ  
て痛みを持って進めて  
いくべきではないか。

政策推進課長 県の補  
助、金融機関の融資を  
受けている施設なので、  
関係者で今後の方向性  
を確認しました。生業  
(なりわい)として飼  
育・食鳥処理をやって  
いくためには、町も支  
援していかなければと



富沢地区にある食鳥処理施設

考えています。引き続  
き努力していきます。

### 町内で起業する若者 を柔軟に応援して

橋本議員 若者起業支  
援事業補助金について、  
予算額がそのまま減額  
されているが、新規に  
起業する若者に対して、  
さまざまハードルが  
あり、補助を受けるの  
が難しい現状である。  
柔軟に応援してもらっ  
ことはできないか。

政策推進課長 今年度  
申請が1件ありました  
が、事業計画等を審査  
会で審査した結果、不  
交付になりました。制  
度設計を見直し、若者  
の起業支援を続けてい  
きたいと考えています。

### 浄化槽のPRをわか りやすく

藤野議員 浄化槽につ  
いて、補助金の予算に  
対しての達成率は。お  
知らせの文字が小さく

見えにくいのではない  
か。浄化槽への切り替  
えの理由、趣旨を明記  
し、補助金などを進め  
ていくべきではないか。  
建設水道課長 合併処  
理浄化槽設置補助金は、  
予算に対して75%の達  
成率であります。春先  
に1回、お知らせをし  
ていますが、小さな文  
字の情報となっていま  
す。来年度に向けて、  
改善し周知をはかって  
いきたいと考えていま  
す。



時代が何である  
うと、桜は咲き、  
大江の流<sup>たいこう</sup>れが時を  
つなぐ。

## 人権擁護委員候補者の推薦

堀<sup>ほり</sup> 永敏<sup>ながとし</sup>氏（富沢区）

堀氏は、令和2年6月30日をもって任期満了となりますが、適任と認め全会一致で再度推薦することに同意しました。

## 小野祐一前議長 全国町村議会議長会表彰

小野前議長は、平成24年4月17日から令和元年9月23日まで7年5か月にわたり、大江町議会議長として大江町議会議会を牽引し、地域の振興発展に



寄与された功績が認められ、令和2年2月6日、全国町村議会議長会表彰を受けられ、菊地議長から伝達されました。

## 提出議案及び審議結果

議案番号	件名と主な内容	議決結果		掲載頁
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	同意	全員賛成	P11
議第1号	損害賠償の額を定め和解を行うことについて ・町道施設の管理不備により起こった事故に伴う損害賠償の額を定め和解するもの 損害賠償額 150万円	可決	全員賛成	—
議第2号	大江町森林環境譲与税基金条例の制定について ・森林整備等を行うための基金を設置し、その運用を定めるもの	可決	全員賛成	—
議第3号	大江町印鑑条例の一部を改正する条例の制定について ・関係法律の改正に伴うもの	可決	全員賛成	—
議第4号	大江町都市公園条例の一部を改正する条例の制定について ・あおぞら団地内の公園（あおぞら公園）を都市公園とするもの	可決	全員賛成	—
議第5号	大江町町営住宅条例の一部を改正する条例の制定について ・民法改正に伴い連帯保証人の要件を緩和するもの	可決	全員賛成	—
議第6号	大江町社会体育施設の設置、管理及び使用に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全員賛成	—
議第7号	大江町立公民館等設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全員賛成	—
議第8号	大江町立学校の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全員賛成	—
議第9号	大江町町民ふれあい会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全員賛成	—
議第10号	大江町立歴史民俗資料館設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全員賛成	—
議第11号	大江町健康増進センター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全員賛成	—
議第12号	大江町交流ステーションの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全員賛成	—
議第13号	大江町小倉交流館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全員賛成	—
議第14号	令和元年度大江町一般会計補正予算（第5号） 1億1310万円追加 / 総額 54億660万円	可決	全員賛成	P10

議案番号	件名と主な内容	議決結果		掲載頁
議第15号	令和元年度大江町国民健康保険特別会計補正予算（第3号） 856万円追加 / 総額 8億4839万円	可決	全員賛成	—
議第16号	令和元年度大江町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号） 314万円減額 / 総額 1億109万円	可決	全員賛成	—
議第17号	令和元年度大江町介護保険特別会計補正予算（第3号） 1178万円追加 / 総額 11億7738万円	可決	全員賛成	—
議第18号	令和元年度大江町宅地造成事業特別会計補正予算（第2号） 2570万円減額 / 総額 1億2540万円	可決	全員賛成	—
議第19号	令和元年度大江町公共下水道事業特別会計補正予算（第3号） 112万円減額 / 総額 3億195万円	可決	全員賛成	—
議第20号	令和元年度大江町農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号） 100万円減額 / 総額 4462万円	可決	全員賛成	—
議第21号	令和元年度大江町水道事業会計補正予算（第3号） 257万円減額 / 総額 3億1627万円 （収益的収支354万円減、資本的収支97万円追加）	可決	全員賛成	—
議第22号	令和2年度大江町一般会計予算 総額 46億5300万円（前年度より4億700万円、8.0%の減）	可決	全員賛成	P4～7
議第23号	令和2年度大江町国民健康保険特別会計予算 総額 8億1350万円（前年度より17.0%減）	可決	全員賛成	—
議第24号	令和2年度大江町後期高齢者医療特別会計予算 総額 1億700万円（前年度より4.4%増）	可決	全員賛成	—
議第25号	令和2年度大江町介護保険特別会計予算 総額 11億7000万円（前年度より1.9%の増）	可決	全員賛成	—
議第26号	令和2年度大江町宅地造成事業特別会計予算 総額 2000万円（前年度より90.7%の減）	可決	全員賛成	—
議第27号	令和2年度大江町公共下水道事業特別会計予算 総額 2億6450万円（前年度より13.5%の減）	可決	全員賛成	P7
議第28号	令和2年度大江町農業集落排水事業特別会計予算 総額 5010万円（前年度より10.4%の増）	可決	全員賛成	—
議第29号	令和2年度大江町水道事業会計予算 総額 3億7095万円 うち、収益的収支 2億4410万円 （前年度より1.7%の減） 資本的収支 1億2685万円（前年度より8.6%の減）	可決	全員賛成	P7
要請第1号	新たな過疎対策法の制定に関する意見書の提出について	採択	全員賛成	—
発議第1号	新たな過疎対策法の制定に関する意見書	可決	全員賛成	—
議第30号	専決処分の承認を求めることについて（大江町税条例等の一部を改正する条例） ・地方税法等の改正によるもの	可決	全員賛成	—
議第31号	専決処分の承認を求めることについて（大江町都市計画税条例の一部を改正する条例） ・地方税法等の改正によるもの	可決	全員賛成	—
議第32号	専決処分の承認を求めることについて（大江町国民健康保険税条例の一部を改正する条例） ・地方税法等の改正によるもの	可決	全員賛成	—
議第33号	専決処分の承認を求めることについて（大江町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例） ・関係法律の改正によるもの	可決	全員賛成	—
議第34号	専決処分の承認を求めることについて（大江町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例） ・国の基準の改正によるもの	可決	全員賛成	—
議第35号	専決処分の承認を求めることについて（大江町介護保険条例の一部を改正する条例） ・法令等の改正に伴うもの（低所得者の介護保険料の軽減措置拡大）	可決	全員賛成	—
議第36号	令和2年度大江町一般会計補正予算（第1号） 2900万円追加 / 総額 46億8200万円	可決	全員賛成	P2
議第37号	令和2年度大江町一般会計補正予算（第2号） 2億7500万円追加 / 総額 49億5700万円	可決	賛成多数	P8～9

※ 金額については、万単位に四捨五入して表記しています。  
※ 議第30号以降については、4月臨時会で審議された議案です。

# 一般質問



## 町政のそこが聞きたい！

### 1 土田 勳一 議員 ……14 ページ

蛸水地区の下水道整備の取り組みを

### 2 結城 岩太郎 議員 ……15 ページ

- (1) テルメにトレーニングルームを設置しては
- (2) 柏陵荘・健康温泉館の今後の方向性は

### 3 伊藤 慎一郎 議員 ……16 ページ

- (1) 中山間地域等直接支払制度の継続を
- (2) 小学校のスクールバス路線の拡大を

### 4 藤野 広美 議員 ……17 ページ

- (1) 町長は常に町民目線で行政を
- (2) 指定管理者制度の官と民の責任の明確性を

### 5 橋本 彩子 議員 ……18 ページ

- (1) 大江町の林業をどう考える
- (2) 担い手・後継者の育成を
- (3) 地域内自給の促進を

### 6 関野 幸一 議員 ……19 ページ

- (1) 副町長を選ぶにあたりどう考えているか
- (2) 議会に対する答弁・発言をどう感じているか
- (3) 提案、即実行、議論不足という反省は

### 7 菊地 邦弘 議員 ……20 ページ

- (1) 温泉施設の再開発は
- (2) 屋内遊戯施設をもっと充実して

### 8 毛利 登志浩 議員 ……21 ページ

- (1) 行政組織機構の見直しが必要では
- (2) 県立左沢高校への支援策は

### 9 宇津江 雅人 議員 ……22 ページ

- (1) 新型コロナウイルス対策は
- (2) 小学校の学習指導要領の改訂にあたって

#### 一般質問とは

一般質問とは、議員が町長などの執行機関に対して、事務の執行状況や将来の方針などについて、所信や疑問を質すこと、あるいは報告や説明を求めることをいいます。この一般質問により、執行機関の政治姿勢を明らかにするとともに、政治責任を明確にさせます。「現行の政策変更」や「新規政策を採用」させるなどの効果があります。(本会議場での持ち時間は1人60分)



# 是非、蛍水地区の下水道整備の取り組みを

## 町長／下水道整備は慎重に判断をしていく



土田 勵一 議員

**土田**

蛍水住宅団地については、平成22年に公共下水道に関する説明会を実施し、区民にアンケート調査を実施している。調査結果については、3年以内に公共下水道に加入する方が50%、3年以降に加入する方を含めると64%であった。アンケート調査の3年後、平成25年の町からの報告では、今後、大江町浄化センターの下水道処理能力をオーバーすると下水道処理槽を1槽増設しなければならないため、大きな事業費が掛かることから蛍水住宅団地については、合併処理浄化槽とすると

の報告があったと記憶している。蛍水住宅団地内の側溝の水の流れが悪いことから悪臭が発生しており、これまでも、あらゆる対策を講じていただいたが残念ながら解消されていない。合併処理浄化槽の寿命は25年〜30年位と聞いており、早くに住宅を建てた御宅は、あと4、5年で更新時期に入るものと思われる。是非、公共下水道整備に取り組んでいただきたい。

**町長**

大江町の公共下水道事業は平成6年に認可を受け、平成13年に供用を開始しております。既に18年が経過しています。その間、平成23年度には、浄化センターの1系列増設を行っております。しかし、計画当時、認可区域としていた230ha全体を処理するには、巨額な費用を更に投資



蛍水団地の家並み

して、もう一つの系列を増設する必要があったようです。その結果、公共下水道事業の見直しを検討したということでありました。

その結果や経済比較の結果、今後の施設運営に多額の経費を要する事、そして国からの財政補助等の支援の不透明な事で総合的に判断をしたと聞いておりますが、処理区域でありながら、未整備であった市の沢他5地区

等、藤田・9区の一部・蛍水については、下水道事業については当面休止をさせていただけなにかという判断をしたということであり、平成23年、そして25年の議会全員協議会でご説明をさせていただいております。令和元年度末の起債の残高15億8000万円程あり、なかなか下水道会計として新たな起債を増やすということになりますと、相当な負担

を覚悟の上での対応ということになります。共用開始から18年が経過していますので、浄化センター自体一部設備の対応年数を迎えております。認可の計画の見直しを含めて慎重に判断を進めていきますので、ご理解を賜りますようお願いいたします。

**土田**

自分達の立場にならないと問題は解らない。それをどういう風に考えているか。

**町長**

あと一系列追加という選択肢は今までの説明の中では担当から聞いて説明しましたが、厳しいのかなと思えます。予算的な配置・町の予算の負担とということがあると思いますので、十分に検討しながら町民の方と一緒に進んで解決に向けて進めていきたいと考えています。



結城 岩太郎 議員

## テルメにトレーニングルームを設置しては

### 町長／施設の整備も含め検討したい

**結城**

町民の若い方から筋トレマシンがあれば使いたい、筋力アップを図りたい、という要望がある。提案として、舟唄温泉敷地内にトレーニングルームを設置しウォーキングマシン等いろいろな機器を利用して運動し、いい汗をかいた後に柏陵荘や健康温泉館に入浴していただくことで舟唄温泉入浴者の増と賑わいや温泉の繁盛が期待できると考え、伺う。

**町長**

現在の温泉施設は高濃度温泉として利用されており、入浴者数は減少傾向にあることから、利用者増に向けた魅力づくり

が求められる、単なる入浴だけではないリフレッシュと健康づくりとしては、いいアイデアであり是非検討したいと思います。ただ財政的な課題、費用対効果なども考慮し、今の時代に合ったような整備をしなければならぬと考えています。

**結城**

この老朽化した柏陵荘と健康温泉館をどのようにしていくのか、今後の方向性を伺う。

**町長**

健康温泉館は町のシンボリックな施設として入り込み客数も多いですが、開設以来25年を経過し老朽化しています。柏陵荘は老人福祉施設として運営され、これまで41年経過しており平成26年耐震性を考え改修し、30年に入浴料金の見直しを行いました。このため老人

福祉施設として総合的に判断し皆さんの意見を参考に、今の時代に合ったような施設に改修できるように十分に検討していきます。

**柏陵荘・健康温泉館の今後の方向性は**

**結城**

柏陵荘・健康温泉館の老朽化については、単なるリフォーム的な施設改修ではなく、経営的戦略で増収につながる施設、入浴

者を増にする目的を持って、アクセント的に、子どもから大人まで楽しんで身体を動かせる、今人気の高いポルダリングなども整備し皆を呼び込める魅力あるものにすべきと考え伺う。

**町長**

利用する方の要望を聞きながら、大江町の規模に合ったものを整備することが必要と考えます。また、地理的要件や周辺の施設と一体となって繁盛していく上では、いい場所なのではないかと思えます。

町民福祉のため、民間的発想の中で優先的順位を付けながら施策をやっていききたいと思えます。

**結城**

膝が痛いのでフィットネスルームでいろいろな機器を使って元気な身体を維持したいという高齢者などからの要望や、若い世代の方々からもさまざまな要望があることに對して所信を伺う。

**町長**

温泉施設に高齢のため足を運べなくなってきたり、若い方にも足を運んでいただけるように、若い方の意見も取り入れながら検討していきたいと考えます。



体育センターのトレーニングルーム

# 中山間地域等直接支払制度の継続を

## 町長／支援策をやっていききたい



伊藤 慎一郎 議員

**伊藤** 大雪の年は豊作、大寒に雷雨のあるような年は、稲刈り鎌はいらない（寒雷鎌いらず）などと言われる様に、今年の夏は大変心配だ。このように自然を相手にする農業は不安定要素が大なるものがある。「中山間地域等直接支払制度」は新年度から新たに5期対策が始まる。農業人口も減り、荒廃地も多くなり大江町ではどのような考えで取り組むのか。中山間地域等直接支払制度に該当する面積はいくらか、全体の面積の何%になるか。そして、組合員数は何名か伺いたい。

**町長** 可能な限り現在の協定面積を維持していけるよう、各集落の方々とお話をしているながらはたらきかけていきたいと考えております。この制度を有効に活用すると共に、新規就農者の確保や育成、認定農業者や中核的農業者への農地集積による作業の効率化、基盤整備や施設機械整備等への支援を行いながら、農業生産の維持を通して多面的機能の確保・地域の維持、活性化に結びつけていきたいと考えています。

**副議** 今後、5年後10年後においてこのまま継続して取り組んでいただけるものと思っておりますし、役場の担当者が各集落の方々をサポートし、今後も続けてもらえるように十分支援していきたいと思っております。

**伊藤** 児童生徒の登下校中の事件・事故の多い中で、大江町の地域別の児童数は、一人二人の少人数である。登校する時はみんなと一緒にだが、下校になると一人で帰らなければならない。下校中の事件や事故に遭わないか親としては大変心配である。学校に送り出して安心して仕事に行けることが子育て支援に繋がるのではないかと。大切な子供たちを守るため、スクールバスのエリア拡大を考えるとどうか。

**町長** 全体的に子供達の安全・命を守るというのは、我々大人であるものの責任だと思います。新年度からは月が丘区が対象になります。今後も子どもたちの安全に配慮しながら検討していきます。

**教育長** 教育の目的は子供が自立して社会で生きていけるようにすることであり、学校に自分の足で歩いて通う



小学生の下校の様子

ことは自立の第一歩だと私は思っております。幼稚園・保育園のバス通園から、ランドセルを背負い自分の足で歩いて通うことが基本的には望ましいと思っております。安全・安心は私達人間が子供に保証してやらなければならないことです。今後の学校運営と、児童の最適で安全な通学手段を考えていきます。



藤野 広美 議員

## 町長は常に町民目線で行政を!

### 町長／町民との話し合いを心がけて頑張る

**藤野**

子育て支援の第一歩として、小学校に入学する際に、新1年生になる児童たちにランドセルの無償提供を。林業では、今後の森林環境税が、森林業に従事する人に還元になることを望む。農業では、サライーマンをしながら農業をやってみたいという兼業農家希望者を募ってみてほしい。今、検討してる温泉と道の駅周辺の一体化計画に、柏陵荘の存続と子供が遊べるスペースの確保をお願いしたい。遊び空間の中で過ごしてもらい、温泉を利用した帰りに道の駅で買い物をしてもらう。道の駅は基本的に平屋かと思うが、野菜・果物等の販売所を併設し、柏陵団地等のプライバシーを考慮しながら、雄大な最上川の陀行や日本一公園・月山を眺める展望台がランドマークになるような、インパクトのある建物とし、町外からの誘客を考えてみてはどうか。利用客の多い温泉・展望台・道の駅・子どもの遊び場・簡易な宿泊施設等の多方面からの施設の在り方を検討するのが良いと思う。

**町長**

ランドセルの一律無償提供という提案は、社会全体の流れを的確に取り入れながら検討していきます。林業については、森林環境税を有効に利用して、森林の所有者・林業事業体にも還元されるように検討していきます。農業については、



再整備予定の道の駅

**藤野**

温泉・道の駅周辺の整備は、国や県からの補助金等を活用しながら、夢を共有出来る町を、夢を「かたち」にする町づくりに当たっていただきたい。町長には常に町民目線で立つて行政に当たっていただきたい。

**指定管理者制度の官と民の責任の明確性を**

**藤野**

古寺案内センターの駐車料は、利用者の方々から協力をお願いする。指定管理者制度は、施設建築や設備投資をして関わっている行政が、指定管理者と運営の仕方についての話し合いをしっかりと行い、活性化に結び付けるべきと思う。ATERAは建物改築の時に、昨年末に撤退した1階テナントは出

**町長**

古寺案内センターの利用料金は、1回の利用につき1000円の協力をいただきます。と考えると、ATERAの飲食提供については費用対効果を考え、受益者負担金も考慮していきます。事業の財源は、皆さんからいただいている税金ですから、協定を結んだからそのままだということとは決してないです。

店者の要望を充分聞き入れたのにも関わらず、あまりに早い撤退となった事は大変残念なことだ。行政の管理の甘さをもたらした結果と思われる。今後の出店者の事もあって、責任の明確性をきちんと明記しておくべきかと思う。維持管理費の事や行政の企業経営化を考え、納税者たる町民が納得するシステムを構築すべきと考える。

# 持続可能で魅力的なまちづくりを

## 町長／課題もあるが研究していく



橋本 彩子 議員

### 林業をどう考える

**橋本** 林業は自分が植林したものも自分の利益にならず、今だけ自分だけの価値観では続けていくことができない産業である。

**町長** 町長は大江町の林業について、どう考えているか。

**町長** 林業は苗の植林から30〜50年の長いスパンでの生業であります。森林の持つ多面的機能の役割を十分に認識しながら、大江町の山林が宝の山と言えらるるよう林業振興に努めていきたいと思うので、ご理解願います。

**橋本** 木材としての利用だけでなく、生物多様性の高い森林を観光商材として有効に利用していただきたい。

**橋本** 農業の後継者対策として、多様な農業経営を踏まえ、幅広い機械の購入補助の申請ができるようご検討いただきたい。また、個人が簡単に始められる仕事ではない林業の後継者についてはどう考えているか。

**町長** 町の商店や企業について、今あるお店に加えて、さらに魅力的なお店を呼び込むような施策の考えはないか。

**町長** ビジネスアイデアコンテストをしてはどうかという意見もある。大江町の更なる魅力・新しいビジネスモデルが出てくるのではないかと。農器具購入支援については幅広い器

具等の購入も検討していきます。

**橋本** 林業は専門性・危険性も高く、知識や技術の習得にも年数を要するため、課題もあります。が、検討していきます。

**町長** 商店街の賑わいづくりや街並みの景観向上、UーJターンなどの促進につながると思うので、情報提供を進めたいと思います。

**橋本** ビジネスアイデアコンテストについて、創業への機運を醸成するには効果的であると思いますが、取り組みについて検討していきます。

### 地域内自給の促進を

**橋本** いつ何が起きてもおの町に住んでいけるから大丈夫だと安心して生活できるように仕組みを作っておくことは防災のためにも、移住を検討している方にも非常に魅力的だと

考える。供給が止まって最初に困るのはエネルギーと食料である。薪ボイラーや薪ストーブの普及をより促進する必要があります。

**町長** ほかに、ストリートベジタブルオイルやバイオディーゼル燃料などもエネルギー自給の手段として有効であるかどうか。

**町長** 町内、西村山管内で自給自足ができれば魅力的な地域であると思います。思想・理念については理解しています。薪ボイラーを柳川温泉に導入しようとして平成29年から検討しているところです。

**橋本** 公的機関が推進しなければ普及しないことも理解しているので研究していきます。

**橋本** 最後に、検討委員会を行なっておられる道の駅など、町の子どもたちにアイデアを出してもらおうなど、関わってもらおうことはできないか。町づくりに参加し、関りを持つことで、町に対する責任や愛着がさらに芽生え、人口流出防止につながるのではないかと。町の魅力を最大限発揮できるよう、なるべく財政に負担の無いような提案をしていきたい。



やまさあーべの薪ボイラー



関野 幸一 議員

## 副町長を選ぶにあたりどう考えているか

### 町長／町づくりに覚悟と信頼の持てる人を選びたい

**関野** 町長は前職は副町長でしたが、この間、副町長の役割・職務をどう考えていたか、また、今後、副町長の役割・職務をどう考えているのか、その必要性について、立場が変わったので町長の率直な考えを聞きたい。また今後、副町長として、どのような人を選任するか多くの町民が関心を持っている。一つの考えだが、町長が役場の出身なので、ここは思い切って外部から、副町長を選んでどうか、町内にも、役場の若い職員にも優秀な人材がいると思うが、県や国とのパイプを作り、

町長のこれからの町づくりを考えたいので、選んでも良いのではないかと。副町長を選ぶのは簡単ではないし、簡単に選んではいけないと思う。町長の業務を分割するだけのポストではなく、今後の町づくりのため、町長と同じ志を持ち、町長に意見を言える、自ら企画立案に携われる人物でなければ町民の理解を得られないと思う。今後、副町長が必要というのであれば、充分時間をかけて議論してもいいと思うが、町長の考えを聞きたい。

**町長** 地方自治法によれば、副町長の役割は、町長の職務の補佐、町長の命を受け政策・企画をつかさどる町長の片腕で、職員を監督し、万が一の時は町長の職務代理者となると書いてあります。

これまでの経験から、



副町長は常に町長に寄り添い、時には町長に意見し、職員全体をまとめ上げていく力が大江町の未来を共に作り上げられる人物を選ぶ必要がある、町の執行に支障が出ないようにできるだけ早い時期に選びたいと考えています。

**議会に対する答弁・発言をどう感じているか**

**関野** 議会において、我々議員の発言・答弁は大変重いものと考えており、多くの町民の声を代弁すべく、真剣に考えて発言をしている。今後、町長として答弁・発言をするときの考えを聞きたい。

**町長** 議会での答弁や発言には、大江町の長として、とても重いものがあると理解しております。

**提案、即実行、議論不足という反省は**

**関野** 4年間、議員として多くの施策について意見を述べてきた。反対や賛成と自分の考えで言ってきたが、もう少し時間をかければもっと良くなったと思う。議案もあったと思う。事後の話であり、私も反省しているが、今後

議案もあつたと思う。事後の話であり、私も反省しているが、今後

は町民のため、もっと議論の場を重ねていくことも必要と思うが、町長の考えを聞きたい。

**町長** 議論不足というご指摘については、議員はじめ、住民等の意見を把握しながら事業の組み立てを心掛けてきたと思っています。

議員のつぶやき  
両輪で  
がんばっていこう

# 温泉施設の再開発は

町長／町民福祉の向上、地域の活性化にむけ  
総合的に判断しなければならない



菊地 邦弘 議員

**菊地**

泉施設の今後の方向性について伺う。

皆さんご承知の通り、昨年10月テルメ柏陵健康温泉館については、

来館者650万人達成と町内外に人気の高い温泉施設である。25年を迎えた温泉施設の充実した内容の取り組み、老朽化等の問題も含めて考えていかなければならない。

テルメについては、年間30万人前後の来館者がある。この施設を見直して、若者、高齢者、小・中・高校生の体力作りや運動の場として、屋内型スポーツジム、ボルダリング場、また若者世帯の子ども



大幅な施設の増強が待たれるテルメ柏陵

を中心に、多世代がつながらる施設（遊戯施設）、絵本室や赤ちゃん広場など、この町にはなかった施設を作るべきだ。

この場所に来れば、何かと過ごせる、くつろげて時間を使えるなど、物を買うより体験にお金と時間を使う時代ではないか。

触れ合って伝える、話し合う、考える等々が大事だと思う。交流

して何かが生まれる、そういう意味からも人々が集まってこれる施設を提供すべきである。そして、最後に温泉を利用してもらう。

既存の建物はそのまま、館内についてリニューアルとかマイナーチェンジすることで、温泉だけでは終わらない楽しみのある施設である魅力をアピールできるのではないか。

道の駅、温泉施設、

築場等一带を含め、中・長期的に最優先をどうするか検討し、開発していかねければいけないのではないか。

**町長**

テルメ柏陵地区は、大江町の

情報発信の最前線の役割を担うエリアだと捉えています。町外からの来場者を迎え入れる個々で楽しんでいただくほかに、町

内にある施設へ案内・誘導して柳川温泉や神通峡などへ呼び込む役割を担うよう位置付けたいです。新しい開発や施設を整備する際は、行政が町としてやるべきなのかどうか、費用対効果はどうなのか、

地域の波及効果

等十分に検討し、中・長期的に物事を考え、最優先順位を付け、財政面も考えながら町民福祉の向上、そして地域の活性化に向け、総合的に判断しなければならぬと思いますので、現在進めている道の駅の再整備の検討委員会、温泉施設の求められている機能に関しては、今後多くの意見をいただきながら進めていきたいと考えています。



もっともっと魅力的な遊戯施設へ

屋内遊戯施設をもっと充実して

**菊地**

子どもたちが遊ぶことができる屋内の遊戯室は、近隣の市町でどんどん整備されている。大江町ではどうか。

**町長**

にじいる保育園の隣に、子育て支援センターがあります。

外には遊戯施設もあり、この施設をもっともっとPRして魅力的なものに作り上げていくことが必要なのではないかと思えます。



毛利 登志浩 議員

# 行政組織機構の見直しが必要では

## 町長／行政需要に対応できる体制を検討したい

**毛利**

本町の人口は、合併当時の約半分まで減少している。今後このような傾向は続くものと予想される。何か大胆な施策を講じなければ、出生数は30人前後で推移するのではないかと危惧の念を抱かざるを得ない。また、高齢化率も40%に近づく勢いにある。一方、基幹産業である農業就業人口の減少、商店街の購買力の低下、工業出荷額は、横ばいの傾向を見せている。時代は刻々と変化しており、1年を数年と捉えなければならぬ時代に突入しているという認識に立ち、行政組

織の見直しが必要ではないか。子育て関係部門の独立、商工観光部門の独立（スポーツ分野も含めて）、公共施設の管理部門の統合と指定管理部門の統合、職員定数条例に即した採用などについて、具体的に伺いたい。

**町長**

町民の方々が望んでいる行政需要に対応できる組織体制を整えることが基本と考えています。

子育てだけに止まらず、婚活支援、産前産後の母子保健などに対応できる体制を配置可能な職員数を探りながら検討したいと思いません。また、商工観光部門、指定管理部門、公共施設の管理部門の統合については理解しつつ、検討材料の一つとして考えていきます。さらに近年、職員採用試験の応募が減少している現状を踏まえ、総

合的に検証し、応募者の増加策を検討します。

### 県立左沢高等学校への支援策は

**毛利**

左沢高校は、少子化の影響もあり、生徒数がここ数年、減少の一途にある。町では、通学費の補助などの支援を実施しているが、今年の入学希望者が40人と、減少傾向に歯止めがかからない状況にある。この状況を打開するためにも町長が先頭に立ち、町民を加えた組織の中で、大胆な施策を打ち出し、

県教育委員会に要望する時期ではないか。次の点について、町長と教育長の所見を問う。

現在の総合学科は果たして生徒が望んでいるのか。

県外からの生徒を募集すべき時期に来ているのではないか。町として、学生寮を整備し

てはどうか。

特定の大学や巨理町の高等学校との姉妹校の提携はできないか、など具体的に聞きたい。

**町長**

町では、JRの乗車券購入補助や検定試験補助等を実施しておりますが、生徒数の減少傾向は、ご案内のとおりであります。

しかし、左沢高校は、町の唯一の高等学校であり、地域振興の観点からも重要と捉えています。教育委員会と連携しながら、どういった支援が良いのか検討



地域に根ざした左沢高校

**教育長**

左沢高校は、総合

学科への移行、寒河江工業高校とのキャンパス制、町内企業へのインターシップなど、特色ある高等教育を実施しています。近年、生徒数が減少している実態にありますが、あくまでも県教育委員会がリーダーシップを取り、対応していくべき課題であると考えています。町としても協力を惜まず対応していきます。

# 新型コロナウイルス対策は

## 町長／国や県と連携を取っていく



宇津江 雅人 議員

**宇津江** 中華人民共和国湖北省武漢市において昨年12月、原因となる病原体が特定されていない肺炎の発生が複数報告された。

これを受け、2月25日に政府は「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」を国民向けに発表し、方針の趣旨では感染経路が不明な状況下、感染の集団（クラスター）が次の集団を生むことを防止するのが極めて重要であると強調している。

さらに、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため全国の小中学校、高校、特別支援学校を3月2日から春休



予防にマスクの着用と、手洗いの励行を！

みまで臨時休校とするよう、要請することを決め、これを受けて町では、27日に大江町新型コロナウイルス感染症対策連絡会議を、3月2日には対策本部を設置した。そして、3月12日、WHO（世界保健機構）のテドロス事務局長はパンデミックの危機（感染症の世界的大流行）を見なすことができるとして全世界にパンデミックを宣言しました。宣言の時期が遅い感じもするが、これは2009年に発生した新型インフルエンザ以来の宣言

です。

PCR検査の対策強化を受け、今まで県内で121人を実施（3月10日現在）したが全て結果は陰性で感染者は発生していないが、万が一県内に発生した場合、命を守るためどのように町で対処すべきか町長に伺いたい。

**町長** 基本的には、大江町新型インフルエンザ等対策本部条例に準じて必要な処置を取ります。また、町民生活の安定を図るため、国や県との連携を取り情報提供に尽くします。

**宇津江** 町では3月3日、19日まで臨時休校の処置を取りました。そこで、現下の状況において町の幼児・児童・生徒の健康状況に問題はないのか教育長に伺いたい。

**教育長** 家庭訪問や卒業式時に確認することとしてはありますが、現在、

問題のある子どもの報告はありません。

**小学校の学習指導要領の改訂にあたって**

**宇津江** 小学校教育は、令和2年4月1日に新たな学習指導要領の改訂が図られ、その後、年次進行で中学校、高等学校が全面实施されることとなっている。

小学校の外国語について改訂後では、3、4年生に外国語活動を5、6年生に外国語の授業をもつことになる。担任の先生は、戸惑



小学校での児童預かり光景

いや不安を感じておられるのも事実と思うが、今までの取り組みや今後の英語教育に対する考えを教育長に伺いたい。

**教育長** 中学校での外国語授業やALT（外国語指導助手）を通じて研修を行っています。また、ICT（校務支援システム）の採用などを考えています。

**宇津江** 各学年は週に何時間程度の授業を予定しているのか伺いたい。

**教育長** 授業割は校長に権限がありますが、年に中学年は37時間、高学年は70時間を予定しています。

**宇津江** 教員の超過勤務に考えているのか

**教育長** 上限を月45時間とされています。

# 町民の ひろば

毎回、テーマを設けて、町民の方から意見をお聞きします。  
 今回は大江町の**子育て支援についてどう思う?**です。  
 今後もさまざまなテーマについて、みなさまにお話を  
 お聞きしていきます。

朝の通学時、中学生の自転車、歩行者と高校生の自転車のすれ違いの危険性(あすなろ会館前の坂)歩道の完全整備を早急をお願いしたいです。

JR左沢線、山交バスを利用し通学する子どもたちへ町内定住促進のため、通学定期乗車券の購入補助を検討していただきたいです。



もがみ めぐみ  
 諏訪原区 最上 恵さん

中学校の完全給食は大変ありがたいことです。

ソフトボール部に所属していた娘は、毎週月曜日は夜間照明を無料でつけていただいて自主トレが出来ました。後輩の為に、今後も継続していただきたいと思います。



もり ひろこ  
 蛸水区 森 浩子さん

今年から小学校に入学するにあたり、保育料無償化からの学童保育にかかる負担が大きいと感じました。また、移住し親戚が近隣にいないので子どもたちの体調不良によって、両親のどちらかが仕事を休まざるを得ない状況なので、病児・病後児保育、さらにサービス業従事のために日・祝に子どもの保育をお願いできる場所があるとありがたいです。



ささき りゅうま  
 柳川平区 佐々木隆馬さん

子供が高校に進学した場合、JR左沢線利用で寒河江市の高校に通学になると思います。

7時台の電車の発車時刻が、もう少し早くなれば良いなあと思います。

ぶくらすの2階のロビーで、友達と教え合いながら勉強しています。つい声が出てしまって、「静かにして下さい」と係りの人から注意を受けると聞いています。2階の空いている部屋の予約が入っていない時間帯で良いので、数人で使用出来る様にしてもらえないでしょうか。



せい の ようすけ  
 諏訪原区 清野洋輔さん

中学入学時に制服の補助があると大変助かります。また、令和の新しい時代になり、大江中学校でも新しいデザインの制服を検討してもいいのでは。



すずき としお  
 蛸水区 鈴木聡夫さん

わたしは同居なので問題ないですが、核家族の方が病児保育に困っているようです。仕事を休むための所得補償や、シッターなどの支援があるといいと思います。近くの産婦人科も若い先生が仙台に勤務してしまい、出産できる病院が無くなるのではないかと心配です。



さたけ しほ  
 下北山区 佐竹志穂さん



まつき かよこ  
 三区 松木佳代子さん

通学路の歩道、外灯の整備をお願いしたいです。特に部活帰り、暗いところを帰ってくるのは、親にとって少し心配です。

# 議会をもっと身近に!

県立左沢高校  
青柳 敦子 校長

小中高生の議員さんの大江町を思う鋭い質問と、渡邊町長はじめ、答弁なされた方の真摯で誠実な回答が印象的でした。

児童生徒が、地方自治に参画する意義を実感できた大変素晴らしい試みだったと思います。

蛭水区  
清野 裕子 さん

議会の傍聴ができることは知っていますが、「よし！傍聴に行こう」とは正直なりません。

町報や議会だよりは毎回目を通すので、興味がないわけではないです。

大江町立本郷東小学校  
高砂 晃 教頭

3月・6月・9月・12月に定例議会が開かれています。3月は予算委員会、9月は決算委員会があります。ネット配信も行っています。町民のみなさまに、ぜひご覧いただけたいと思います。

今回は、子ども議会を傍聴された方の感想をお聞きしました。

企業がLINEしているように、町でも公式LINEを作って日時をお知らせしてはどうでしょうか。ホームページでお知らせしても、サイトまで入っていかないと分からないので、町から直接発信する方法もあるかと思っています。

子ども達が町に対して問題意識を持ち、自分の経験したことを自分の言葉で質問し、町長をはじめ、担当の方が、真摯に対話をされています。子ども達ならではの視点を尊重し、これからの未来を担う者としての考えを聴くことは、大変有意義な取り組みであると感じました。

また、子供達と町長のやり取りが面白かったです。敬語と敬語、文章を読み上げるのではなく、今回の子ども議会のように少し砕けた言葉で、人を惹きつ



けるやり取りがあると魅力的かと思っています。

五区  
佐竹小百合 さん

息子の一般質問を聞いて頑張ってるなあと思います。自分の思いを話せたことは、とても達成感を感じたと聞いています。

子供と大人の視線は違うとは思いますが、子供の視点から見た質

問も是非実行してもらいたいと思います。大江町の将来を真剣に思う子供達の考えを述べることもできることも議会はとても素晴らしいと思います。何年に一回か継続的に行ってほしいと思います。

※現在は、コロナウイルス感染症予防対策のため、傍聴をご遠慮いただいています。

## 編集後記

例年になく雪の少ない冬、小雪に伴う農作物の影響と鳥獣被害の発生が懸念されます。

新型コロナウイルスが猛威を振るい、主なイベントも延期・中止となりました。我が町でも高校の入学式延期と休校、小中学校の休校、町内施設の休館、県外との往來の自粛、社会の動きは確実に停滞しつつあります。

先の見えぬ生活が続きますが、一人一人の心がけで、助け合い明るくいきましよう。早く終息することを祈るばかりです。また、春は来ます。来年の春は、笑顔でお花見ができますように。

(記 菊地邦弘)

### 【発行責任者】

◆議長 菊地 勝秀

◆【広報常任委員会】

◆委員長 藤野 広美

◆副委員長 橋本 彩子

◆委員 菊地 邦弘

◆委員 関野 幸一